

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果・分析について

尾道市立日比崎小学校・尾道市立日比崎中学校

国語科

日比崎小	尾道市	広島県	全国
70	71	69	67.7

結果（成果○と課題●）

- 記述問題に意欲的に取り組んでいる。
- 主語・述語の関係について理解できている。
- 問題をていねいに読むことに課題がある。
- 資料を用いた説明の仕方に課題がある。

日比崎中	尾道市	広島県	全国
63	58	58	58.1

結果（成果○と課題●）

- 記述問題に意欲的に取り組んでいる。
- 文章を読み、理解することはできている。
- 基本的な文法の理解に課題がある。
- 短歌の読み取りについて課題がある。

算数科・数学科

日比崎小	尾道市	広島県	全国
64	64	64	63.4

結果（成果○と課題●）

- 基礎・基本の問題は概ねできている。
- 複数の資料が提示されると、解決までのアプローチを判断することに課題がある。
- 説明することに課題がある。

日比崎中	尾道市	広島県	全国
56	53	52	52.5

結果（成果○と課題●）

- 提示された説明をもとに、自分の考えを説明することができている。
- 複数の情報から必要なものを選びとることに課題がある。
- 複数の資料や観点をを用いて説明することに課題がある。

質問紙調査

結果（成果○と課題●）

- 小学校では、学級活動等での話し合いを通して、自分たちで課題解決することの意義を感じている児童が多い。
- 中学校では、部活動やたてわり活動を通して、学校生活を楽しんでいる生徒が多い。
- △小学校では、外国語科・算数科の授業への意欲が低い児童が多い。
- △中学校では、スマートフォンの使い方に関する課題のある児童が多い。
- △中学校では、自己肯定感の低い生徒が多く、困りごとを相談することに関する項目が低い。

小中学校の共通課題

- ・文章や資料をていねいに読み取り、複数の情報を関連付けて考えること。
- ・根拠をもとに、自分の考えを論理的に表現すること。
- ・児童生徒の困りごとに対してフォローする意識や体制。

改善取組

- ・各教科において資料を使った授業を行ったり、各教科で学んだことをつなげ生かす場を設定したりする。
- ・自分の考えをもつ時間を確保するとともに、対話が生まれる授業の工夫（授業展開・発問）を行う。
- ・教職員同士が連携を図り、児童生徒の困り感に寄り添いながら、指導を行う。